

■夏の日の戯れ

帝キネ声屋現代映畫

原作並脚色者

夏川 深 吏氏

監督者

佐藤 喜 路氏

撮影者

岡本 静 夫氏

主要 役割

真人磯部

濱 田 格氏

妻お千代

富士 日出子嬢

青年新吉

瀬川 銀潮氏



愛人志津子

藝妓喜代香

青年の父

愛人の母

且那

女將

乞食

久野 茜嬢

笠置 倭文子嬢

青木 芳美氏

市川 桑次嬢

齋藤 紫香氏

二條 たま子嬢

大河 慶三氏

解説——「亭主可愛や」について佐藤樹一路氏が監督製作した現代劇である。略筋——避暑に來てゐた磯部は妻君千代を追い出して自分が惚れてゐる藝妓喜代香を家に入れてやうと舊友の新吉に相談したが新吉は千代と喜代香とを間違へていろいろな脱線を生じ新吉と愛人志津子も千代に同情して種々手段を講じてゐる間に問題の喜代香は且那と逃げ出したので目出度磯部夫妻の仲が圓滿解決した。